

未来に向けてのプラスチックの課題

便利で私たちの現代生活に欠かせないプラスチック。
しかし一方で、埋め立てられない、焼却もよくない、リサイクルも簡単ではない。人体や環境にも悪影響を及ぼしています。

その様な中で、第一線のプラスチック研究者であるフランスのナタリー・ゴンタール博士は、プラスチックの生産量を規制するとともに、安全なリサイクルの限界を訴えています。ゴンタール博士の著書は、『プラスチックと歩む: その誕生から持続可能な世界を目指すまで』(原書房)として、日本語訳も出版されています。

私たちは、これからどうプラスチックと向き合っていくらよいのでしょうか。プラスチックにまつわる最近の世界情勢、産業界の態度、バイオプラスチックの問題など、幅広い視点からお話しいたします。

1月24日(金)

18:00 開始 20:00 終了

参加費：無料
逐次通訳付き



オンラインでの開催

参加申込：

QRコードまたは

下記URLより

ご登録下さい

<https://x.gd/eyK5T>

講師：

ナタリー・ゴンタール博士

フランス国立農業・食品・環境研究所 (INRAE)
リサーチディレクター。
研究分野はバイオコンポジットの構造・物質移動関係とモデリング、食品包装システムの統合的アプローチ、環境負荷、バイオマテリアルのエコデザイン、安全性とナノ材料技術。



<署名活動へご協力を！>

本年11月25日から12月2日まで、プラスチック条約・第5回政府間交渉委員会 (INC5) が韓国・釜山で開催されました。本交渉は合意には至りませんでした。INC5.2を開催し、交渉を継続することが決定しています。

子どもケミネットでは、プラスチック条約に有害化学物質の規制を各国に義務づける条項を盛り込ませよう、日本政府に働きかけるための署名活動を行っており、第1次集約分 **6万7180筆** (11月11日時点) を、日本政府へ提出しました。

現在、INC5.2に向けて、引き続き署名活動を行っています。子ども達の健康を守るために、ぜひ署名活動にご協力ください！



オンライン署名
のページ

共催：有害化学物質から子どもを守るネットワーク(子どもケミネット)
ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議 (JEPA)

事務局：〒136-0071 東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル4F

■ 本件に関するお問い合わせはメール (kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp) またはお電話 (03-5875-5410) で

このセミナーは2024年度地球環境基金の助成を受けて開催されます。